

大学所在地 仙台市青葉区国見6-45-1 ☎022-233-3330

特集 東北文化学園大学 建築環境学科

特集 東北文化学園大学 建築環境学科

未来の豊かな住環境の
創造担う逸材を育成須藤副学長と
八十川学科長に
展望を聞く

副学長 須藤 諭 教授

卒業後はどういった進路が多いか。



建築設備分野に特化した人材育成を30年以上続け、実物重視の教育と他学科との融合でSociety 5.0時代に対応する技術者育成を掲げる東北文化学園大学工学部建築環境学科。同学科が果たす役割や教育の特色について、須藤諭副学長と八十川淳学科長に聞いた。

現在の2コースの特徴は。

八十川 設備関係が約3分の1、建築施工管理が約6分の1、ハウスメーカーが6分の1程度で、残りの約2割程度で、主にはハウスメーカーやリフォーム関連の建設会社に就職している。

スカッシュ、見学を行い、なぜ勉強する必要があるのかという意義づけを行っている。OBや上級生によるパネルディスカッション、実務家の先生による模型デザインスタジオにも力を入れており、学生が運よく教室で模範と格闘している光景が見られるようになった。

資格取得について。

人材育成で心がけていることは。

八十川 インテリア設計士は低学年のうちに取得している。建築施工管理技士にも挑戦している。

須藤 管工事施工管理技士は設備系の多くの学生が合格している。健康住宅アドバイザーも多く、これらは低学年の入門としてちょうど良い。1、2年生は共通科目を学び、3年生からコース分けになる。資格取得については課外勉強会を行い、学生には在学中の取得を推奨している。

建設業界への要望は。

須藤 従来は女性の採用が少なかったが、今は男女の区別がなくなり、勤務地の希望配属、福利厚生の上、初任給アップなどは、大幅に改善されている。インターンシップも以前は短期間だったが、最近は長期での受け入れや、3年生でも受け入れてくれるようになった。あえて言うなら、さほど低学年のインターンシップをもう少し受け入れてもらえるとうれしい。

Society 5.0 時代に対応

建築環境学科が、専門学校でも建築科が多数あった。そこで既存の建築学科とは異なる建築設備を中心とした学科にする方針が決まった。当時から設備技術者の不足が叫ばれていたためである。設備科目7割、建築系科目3割という独自のカリキュラムを採用した。短期大学は7年間、情報工学科567人、建築設備環境学科438人の卒業生を輩出した。

須藤 1999年に4年制大学に移行した時は建築学科の新設が抑制されていた。環境工学と設備を学ぶ科目群を16科目ほど設定。これは他大学の4倍ぐらいの科目数だ。建物の本来の目的である外部環境の緩和に精通した技術者を輩出した。

学科長 八十川 淳 教授

須藤 Society 5.0 時代に対応している。建築環境学科は、社会で工学系教育に力を入れている。本学の工学

部は建築環境学科、知能情報システム学科、臨床工学科という非常に珍しい構成だ。建設業界でもIoTやDXが要求される時代なので、今後は知能情報との融合が重要なポイントになる。また、臨床工学科では医療機器を扱っているのに、病院施設の知識や手術室の空調、クリーンルーム技術なども学べる。建築学として独立して行く中、われわれは逆に他学科との融合で独自性を出していきたい。

建築環境学科の沿革

1993年 東北科学技術短期大学に建築設備環境学科が設置される。建築環境学科の前身となる。

1999年 東北文化学園大学開学に伴い、科学技術学部に環境計画工学科が設置される。建築環境に関する教育が本格化。

2013年 学科名を建築環境学科に改称。持続可能な建築や環境のデザイン教育を強化。

2021年 学部名称が工学部となる。初年次教育の強化とともに地域課題解決に向けた建築・環境デザインの実践的教育を推進。

2025年 建築・インテリアコースと環境・設備コースの2コースに再編。環境配慮型の建築空間設計技術や建物の長寿命化技術など、基礎教育と専門教育の両方を充実。



学校法人 東北文化学園大学 理事長 石崎 雄司

建設新聞読者の皆様、日頃より本学の教育研究活動にご理解ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学園は1978(昭和53)年に創立され、大学には医療系1学部2学科、社会科学系2学部2学科、工科系1学部3学科の計4学部7学科を擁しております。

建学の精神である「輝ける者を育む」のもと、本学は「自立した力を持ち、他者とかわり合いながら未経験の問題に 대응する」の育成を使命としており、この精神に基づき、地域社会への貢献を教育理念の柱の一つに掲げ、実践的な教育を通じて社会に貢献できる人材の育成に力を注いでいます。

社会の変化に対応できる柔軟性と、新たな価値を生み出せる創造性を兼ね備えた人材を育成するため、教育内容の不断の見直しと充実に努めております。また、地域の皆様と共に地域社会の発展に貢献してまいりたい所です。今後とも、東北文化学園大学の教育研究活動にご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、建設業界の益々のご発展と、読者の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



実社会から招へいた強力講師陣



渋谷 達郎 教授

- ①山形県生まれ。慶應義塾大学大学院修了。環境デザイン研究所、パシフィックコンサルタンツ、隈研吾建築都市設計事務所を経てアーキテクチュアランドスケープ設立。本学客員教授
- ②建築設計、ランドスケープデザイン、環境デザイン
- ③自らの手と足をを使い、考え行動すること。建築の楽しさや魅力を、わかりやすく伝えること
- ④本学の建築・インテリアコースでは、実務で活躍するプロフェッサー・アーキテクトから直接学ぶことができます。こうした学びの機会が東北の大学では限られています。社会環境や暮らしの変化に寄り添い、柔軟に発想できる力を仲間と共に育んでいきましょう。ここでの学びが、あなたの未来の第一歩になります
- ⑤建築には、人の心を動かす力があります。美しさや機能性、そして歴史の積み重ねが、次の時代の建築を育み、新たな風景を生み出します



梅岡 恒治 講師

- ①東京大学大学院修了後、磯崎新アトリエを経て独立。日立東大ラボ特任研究員、UDC2ディレクター等を兼務し、KUMY建築設計事務所設置。本学専任講師
- ②まちづくり分野の経験を活かした建築設計演習や建築計画の講義
- ③設計演習の中でも、施設見学や他大学連携など学外体験を取り入れつつ、学生コンペの積極的参加で自発的な学びを促すように心がけています
- ④建築は実学的側面が強い分野なので、在校生には、学内に留まらず積極的に街へ出て、様々な体験をして欲しいと考えています。志望していただく高専生の方々は、日常の生活体験を振り返って、建築や都市空間の魅力に目を向け、関心を広げてみてください
- ⑤宮城に来て2年目となりますが、材料の生産地の身近さが東北の魅力だと感じており、東北だからこそできる建築のあり方を学生と共に考えていきたいです



富山 正幸 助教

- ①宮城県仙台市出身。千葉工業大学大学院修了後、設計事務所勤務を経て、トミ設計室を設立。本学助教
- ②建築設計、建築CG、建築施工
- ③今すぐ役立つ知識と、10年後に気づく学びの両立を目指しています
- ④建築の学びは、自ら見つけた問いに、自らの手で応える探究の連続です。建築を学ぶことで自分というものも理解できるかもしれません。私自身も試行の途上です。時間はかかるものと思っ、一緒に学んでいきましょう
- ⑤実務経験を踏まえ、建築設計と教育の往復から得た視点を大切にしています。住宅ストックやデジタルファブリケーションなど、現代的設計課題にも取り組んでいます

東北文化学園大学工学部建築環境学科の発展と学生の深い学術探求を応援します(順不同)

株式会社
TBGサービス

株式会社TBG サービスは、学校法人東北文化学園大学が100%出資して設立された会社です。当社は本学の教育、研究及び学生みなさまの学修や日常生活を側面からサポートするとともに、豊かな学園づくりに貢献するため様々なサービスを提供しています。当社事務室には、5号館1階北入口からご来室ください。

TEL 022-274-5130

一般社団法人
宮城県建築士会
Miyagi Society of Architects & Building Engineers

会長 佐藤 幸吉

〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町301-3
宮城県建設業国庫健康保険組合会館5階
TEL.022(298)8037 FAX.022(298)8038

空調調和・衛生・環境設備・設計施工
Atmax 株式会社

代表取締役 佐々木 修

仙台市青葉区本町通1丁目2-4
TEL.022(262)3331
FAX.022(262)3336
URL: http://www.atmax.co.jp/ E-mail: info@atmax.co.jp

1835年創業 190周年の秋
伊藤建設株式会社

代表取締役 伊藤 淳寛

宮城県岩沼市桜5-3-59
☎ 0120(915)700

Tec to the Future

未来を支えに行こう。

多くの卒業生がユアテックで活躍しています!

Yurtec

充実した専門教育を実践 環境対策・長寿命化技術など時代のニーズに応える

建築環境学科には「建築・インテリアコース」「環境・設備コース」の2つのコースが用意されている。

環境に配慮した建築空間の構成技術、長寿命化技術の獲得など、時代のニーズに応えるた

めに充実した基礎教育と専門教育が行われる。実社会で建築空間と人間生活の適正な関係の構築や改善に寄与できる人材育成が目標に掲げられている。

1・2年次では理系・文系を問わず基礎力が

しっかり養成され、アクティブラーニングで考える力が育まれる。3年次で専門知識を修得するため自分に合ったコースを選択することとなり、興味関心の高いテーマの研究室に属しゼミナール教育を受ける。

建築環境学科は、建築学を基礎とした環境工学、設備工学の専門カリキュラムを有する唯一の学科として毎年ほぼ100%の高い就職決定率を誇り、2コース共通の進路先としては建設会社や建築管理・物販会社、官公庁が多く、また、

建築・インテリアコースではハウスメーカー、建築設計事務所、インテリアメーカー、環境・設備コースでは建築設備会社、設備設計事務所、設備機器メーカーなどへの分野が進路先となっている。

建築・インテリアコース | 住宅や医療福祉施設、インテリアなどを扱う一級建築士を育成する

地球環境に求められる建築・インテリアを学ぶ

震災復興、人口減少、高齢化社会、エコロジカルな今日の課題を念頭に、企画から建設までの総合的な建築・インテリア設計の技術と知識を修得する。現代の社会課題の解決を念頭に、CADや建築情報の3D化手法であるBIMなどの最新デジタルツールを活用し提案力を深めていく。開学以来、東北建築学生賞をはじめとする各種建築デザインコンペで連続入賞を果たしている。

取得資格目標として一級建築士、建築施工管理技士、宅地建物取引士、福祉住環境コーディネーターなどが挙げられている。



在校生から
川田 つばめ

私は、幼い頃から工作や絵画など、何もない状態から形として作り上げていくことが好きで、夢中になっていました。このことがきっかけとなり、「モノづくり×デザイン」を学べる建築の道を選びました。

これまで製図や模型製作、CGなど幅広く専門知識を学

び、それらはコンペにおいて活かすことができたと考えます。同時に設計の楽しさを知り、さらに追求するため、建築設計デザインコースを専攻しました。現在は「子どもの成長に欠かせない、学びを取り入れた遊び場空間の提案」をテーマとした設計に取り組んでいます。

私は、自身のアイデアを形として建物を残したい、という夢があります。将来は設計職の仕事に就き、実現できるよう頑張りたいです。

環境・設備コース | 本格的な設備教育カリキュラムで環境技術を学ぶ

エコ、省エネ、防災を扱う建築設備士、施工管理技士、健康快適な建築環境のプロを育成する

低炭素社会を目指した省エネルギーや、再生可能エネルギー利用技術、健康で快適な暮らし、災害対策等をテーマとして、建築設備の設計施工から維持管理までの技術と知識を修得する。前身の短期大学から引き継ぐ設備教育30年の伝統として学内で特に高い就職決定率を誇っている。

建築設備士、二級建築士、管工事施工管理技士、エコ検定士などの資格取得が目標となっている。



在校生から
高橋 太郎

私が建築環境学科を選んだ理由は、人々が安心して快適に暮らせる環境づくりに役立ちたいと思ったからです。地元の秋田で大雪による不便や危険を経験し、生活を支える設備の大切さを強く感じました。現在は、建物に欠かせない空調や給排水、電気設備な

どを幅広く学んでいます。卒業研究では「避難所に設置するダンボールの防音性能の実態と改善方法に関する実験研究」に取り組んでおり、実験を通して災害時の生活環境を少しでも良くする方法を探っています。学んだことが社会に直接つながる実感があり、とてもやりがいを感じています。将来は設備に関わる仕事に進み、人々の暮らしを支える役割を果たしたいと考えています。

広域で活躍する卒業生たち



岡村 裕介

【勤務先】
裕建築設計事務所代表

新築住宅や小規模店舗の設計・古民家のリノベーションなどを手がけてきています。施工様や工務店さんの依頼により、設計希望のヒヤリングからプランニング・実施設計へ進み着工後の現場納まりや打合せなど工程に沿っての各業務の設計事務所としての仕事を請け受けています。

本学は建築設計・建築設備のエキスパートの教授陣が揃っていて、意匠と設備が一貫し

て学べた事が実務での設備検討への苦手意識を和らげ積極的に新しい設備の学びを手助けしてくれていると思っています。

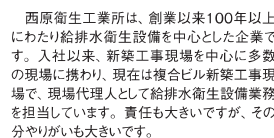
事務所立ち上げから13年経ち、建築人としての人脉やネットワークの土台は出来たと思います。住宅着工数の減少や建築費高騰の中、建築業界を盛り上げるために建築設計・インテリア・ファニチャーの各業界で働く人達との新プロジェクトの立ち上げをしていきたいです。

各業界の横の繋がり大切にしつつ、施工様にも手の届く建築・満足いく建築の実現を目指していきたいと思っています。

学生時代は好奇心の向くものにどんどん向かっていった方がいいと思います。私は、学生時代は商業建築や住宅設計に興味があり雑誌を見たり雑誌に載っている物件を実際に行ったりしていました。目的があると実際の物件の見るポイントが変わり、自分の中の府に落

ちていなかった部分も解消されてきます。

本学は学生と教授という関係にも関わらず、相談事や質問に親しみやすく答えてくれた記憶があります。特に研究室での校外学習や卒業設計の時は、とても親身に協力して頂きありがとうございました。



西原 衛生

【勤務先】
株式会社イースペース設計

学生時代の講義を通して、建築・設備設計、施工の専門的な知識や重要性を学んだことで、入社後も違和感なく仕事に取り組みました。特に、設備CADのスキルは入社後すぐに役に立ち、現在も必須のツールです。

建設業は高齢化が進み、人員不足が深刻になっています。だからこそ、これからはさらに

若い力が必要です。若手が興味を持ち、業界全体が活気づくような環境をつくってほしいです。また、新しい技術開発などにも挑戦していきたいと考えています。

昨年、さまざまな企業でインターンシップの受け入れを行っています。一つの業界や企業だけにこだわらずに幅広い視野で挑戦し、自分に

合った進路を選んでください。学業はもちろん大切ですが、趣味や友人との時間も全力で楽しむことが社会に出た時の大きな力になります。

当時は就職も厳しい状況でしたが、先生からのご紹介で西原衛生工業所へ就職することができました。いまでもそのご縁に感謝しております。



間中 利彦

【勤務先】
株式会社
西原衛生工業所



庄子 夏姫

【勤務先】
株式会社イースペース設計

意匠設計に携っており、お客様とのヒアリングを重ね面を描く仕事になります。

大学では設計は建てる人のニーズが大切という意識を重点に学びました。現在設計をする上で、お客様のニーズに対して興味を持つということが大きく影響しております。

携わった物件に対して任せて良かったとお客様に言ってもらえることが励みで、今後の夢でもあります。

大学は自分で学びたい事を学べる場所だと思います。後輩達にはその学びが将来に繋がれたらと願っております。

コンペ、講義助手、フィールドワークなど様々な経験をさせて頂いたことで人前に出て話すこと、人との関わり方は現在でも活かされております。恩師の方々には感謝もしきれません。



大崎 虹花

【勤務先】
アサヒアックス東日本株式会社

インテリアコーディネーターは、お客様のご要望を伺いながら、専門的な視点からアドバイスや提案を行い、空間をコーディネートする仕事です。家づくりは大きなライフイベントなので、お客様にとって後悔が残らないよう常に気をつけています。

さらに経験を積みながら専門性を磨き、多様なご提案ができるよう、プロとして力をつけたいです。

本学は先生との距離が近くてアットホームな空気が、自分に合っていると思いました。友人们や先生方と楽しく過ごした時間はとても良い思い出です。

私が就職活動で悩んでいた時に先生方が声を掛けてください、ハウスメーカーである当社を紹介してくださったんです。あの時、当社につないでいただいたことにとても感謝しています。

東北文化学園大学工学部建築環境学科の発展と学生の深い学術探求を応援します(順不同)

豊かな社会とこれからも。
×
社会の当たり前を支える。

太平電業株式会社

代表取締役 南 達哉

本社／仙台市若林区六丁目の目元2番11号
TEL.022(286)4821FAX.022(286)4850

https://www.taihei-dengyo.co.jp

本社 〒101-8416 東京都千代田区神田神保町2-4
TEL.03-5213-7211 (代表)
代表取締役社長 伊藤 浩明

東北支店 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-10-3
JMFビル仙台0116階
TEL.022-225-5031
執行役員 東北支店長 西川 光司

「夢」「安心」そして「未来」を共に創り続ける

皆成建設

代表取締役 南 達哉

本社／仙台市若林区六丁目の目元2番11号
TEL.022(286)4821FAX.022(286)4850

DOHZI 地域と融和し豊かな未来を
同事建設株式会社

代表取締役 芦野 正吉

〒982-0037 仙台市太白区富沢西4-19-19
TEL.022(307)4384 FAX.022(307)4306

総合設備工事のリーディングカンパニー

株式会社 サンテック
東北支社

支社長 大浪 聡

支社／〒984-0012 仙台市若林区六丁目の目元2番18号
TEL.022(353)9520 FAX.022(353)9530
本社／〒102-8440 東京都千代田区一寿町3番地13
TEL.03(3265)6181 FAX.03(3234)6560

確かな技術で地域の誇りと誇りを変える

電気・空調・給排水衛生工事 設計施工

集電気株式会社

代表取締役社長 千葉 ミオ

本社 〒984-0042 仙台市太白区五丁目30番22号
仙台市若林区大和町五丁目30番22号
TEL.(022)284-8823FAX.(022)284-8831

人に、街に、大地に。

仙建工業株式会社

TEL.022(231)1111 FAX.022(231)1111

平野組

https://www.hirano-gumi.co.jp/

建築系資格取得をめざすなら

総合資格学院

●試験の解答・解説書
●模擬テストなど
●無料でご用意!

お申込は
02-233-3330
02-233-3331
02-233-3332
02-233-3333
02-233-3334
02-233-3335
02-233-3336
02-233-3337
02-233-3338
02-233-3339
02-233-3340
02-233-3341
02-233-3342
02-233-3343
02-233-3344
02-233-3345
02-233-3346
02-233-3347
02-233-3348
02-233-3349
02-233-3350
02-233-3351
02-233-3352
02-233-3353
02-233-3354
02-233-3355
02-233-3356
02-233-3357
02-233-3358
02-233-3359
02-233-3360
02-233-3361
02-233-3362
02-233-3363
02-233-3364
02-233-3365
02-233-3366
02-233-3367
02-233-3368
02-233-3369
02-233-3370
02-233-3371
02-233-3372
02-233-3373
02-233-3374
02-233-3375
02-233-3376
02-233-3377
02-233-3378
02-233-3379
02-233-3380
02-233-3381
02-233-3382
02-233-3383
02-233-3384
02-233-3385
02-233-3386
02-233-3387
02-233-3388
02-233-3389
02-233-3390
02-233-3391
02-233-3392
02-233-3393
02-233-3394
02-233-3395
02-233-3396
02-233-3397
02-233-3398
02-233-3399
02-233-3400

冷暖房空調設備・給排水・上下水道設備 設計・施工
人へのサービス、ものづくり。

山二建設工業株式会社

代表取締役社長 阿部 公雄

本社／〒010-0951 仙台市山王5丁目1-7
TEL.018(823)8146

支店／仙台
営業所／大曲・本荘・能代・湯上・男鹿
http://www.yamanishi.co.jp

より快適な環境を提案する
総合コンサルティング企業

株式会社 太平エンジニアリング

東北支店

取締役支店長 高橋 孝

〒983-0852 仙台市宮城野区厩町3-4-22
TEL.022(295)6366
https://www.taihei-group.co.jp

空調・給排水・特殊空調設備・設計・施工・管理

NEKEN

熱研プラント工業株式会社

代表取締役 船橋 吾一

〒981-0001 仙台市宮城野区扇町5-8-4
TEL.022(223)7931

koelu